

平成 23 年 6 月 30 日

サーベイメータによる広域エリア調査結果について

富山県では、文部科学省からの依頼により、人の生活空間と同じ地上 1 m の高さの放射線量を広域的に把握するため、6 月 28 日及び 29 日、可搬型サーベイメータを用いて県内全市町村の役場敷地内で放射線量の調査を行いました。

調査結果は以下のとおり、いずれの市町村においても自然界のレベルの範囲内でしたのでお知らせします。

【調査結果】

月 日	市町村名	調査結果 ($\mu\text{Sv}/\text{時}$)	地面の状態
6 月 28 日 (火)	魚津市	0.063	アスファルト
	滑川市	0.067	
	黒部市	0.067	
	舟橋村	0.063	
	上市町	0.063	
	立山町	0.058	
	入善町	0.075	
	朝日町	0.067	
6 月 29 日 (水)	富山市	0.073	コンクリート
	高岡市	0.075	アスファルト
	氷見市	0.073	
	砺波市	0.069	
	小矢部市	0.063	
	南砺市	0.075	
	射水市	0.063	

[調査機関：県環境科学センター]

※測定は nGy (ナグレイ) の単位で行っていますが、1 nGy を 0.001 μSv として換算しています。

※ μSv (マイクロシーベルト)：人が放射線を受けたとき、その影響の程度を測るものさしとして使われる単位

※自然界の環境放射線は、1 時間当たり 0.02~0.2 μSv 程度